令和８年度鹿児島レッドリボン月間実施要領

１　趣　旨

レッドリボンは、ＨＩＶ感染者・エイズ患者への理解と支援の意思を示すためのシンボルとして使われ始め、その考えに共感した人々によって世界的な「レッドリボン運動」として発展してきている。また、ＵＮＡＩＤＳ（国連合同エイズ計画）のシンボルマークとしても採用されている。

本県においては、この趣旨に賛同し、ＷＨＯ（世界保健機関）が 1988 年にエイズのまん延防止及び感染者・患者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として定めた 12 月１日の「世界エイズデー」を中心とした１か月間を「鹿児島レッドリボン月間」と定めた。

この月間は、エイズに関する正しい知識の普及啓発を図ることにより、エイズの予防及び感染者・患者等が尊厳をもって暮らせる社会づくりを推進するとともに、休日及び平日夜間にＨＩＶ検査を実施することにより、感染者・患者の早期発見に努めるものである。

２　主　催

鹿児島県

３　後　援（予定）

鹿児島県教育委員会、鹿児島県市長会、鹿児島県町村会、公益社団法人鹿児島　県医師会、公益社団法人鹿児島県歯科医師会、公益社団法人鹿児島県薬剤師会、公益社団法人鹿児島県看護協会、一般社団法人鹿児島県臨床検査技師会、一般社団法人鹿児島県公認心理師・臨床心理士協会、鹿児島県地域女性団体連絡協議会、鹿児島県赤十字血液センター、株式会社南日本新聞社、株式会社南日本放送、鹿児島テレビ放送株式会社、株式会社鹿児島放送、株式会社鹿児島読売テレビ、ＮＨＫ鹿児島放送局、株式会社エフエム鹿児島、鹿児島シティエフエム株式会社

４　令和８年度「世界エイズデー」キャンペーンテーマ

「あなたの話を聞かせてください」

５　実施期間

令和８年 11 月 16 日（月）～ 令和８年 12 月 15 日（火）

６　関連行事等

- レッドリボンツリー等の展示
- レッドリボンの着用
- 休日・平日夜間検査（県内保健所）
- エイズ予防推進キャンペーン
- ＨＩＶ研修会